

**公益財団法人 日本フィランソロピック財団****第 2 回「東海演奏家の架け橋基金」助成****募集要項****応募締切：2025 年 10 月 20 日（月）17:00****1. 基金の目的**

演奏家は、晴れの舞台で自らの腕前を披露すべく、長い時間一生懸命鍛錬して高みを目指します。しかし、残念ながら多くの演奏家にとって演奏機会を得ることは決して容易いことではありません。「東海演奏家の架け橋基金」は、演奏家のキャリアを支援し、演奏機会を提供する東海 4 県の団体に助成します。単に演奏機会を提供するだけでなく、演奏家が地域の人々とつながり成長していく過程を総合的にサポートし、プロフェッショナルとして独り立ちできる演奏家を育てることを目的とします。

**2. 募集の概要**

|         |                                                                                                                                                                                                     |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象となる事業 | 東海 4 県を中心に活動する演奏家（ジャンル不問）を支援し、ホールでの公演やアウトリーチを通じて多くの人が音楽に親しむ機会を増やす事業<br>※本公募では日本国内で実施する事業が対象です。                                                                                                      |
| 対象となる団体 | <ul style="list-style-type: none"><li>東海 4 県（愛知・静岡・三重・岐阜）にある、社団法人・財団法人（一般および公益）、社会福祉法人、特定非営利活動法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含みます）<br/>※営利を目的とした組織（株式会社等）は含みません。</li><li>活動実績が 2 年以上あること。</li></ul> |
| 対象となる経費 | 助成事業実施に必要な、出演費、会場費、謝金、人件費、旅費交通費、広告宣伝費、その他の経費                                                                                                                                                        |
| 助成総額    | 1,500 万円（予定）                                                                                                                                                                                        |

|                  |                                            |
|------------------|--------------------------------------------|
| 1 団体あたりの<br>助成金額 | 50 万～最大 300 万円                             |
| 採択団体数            | 5-8 団体（予定）                                 |
| 助成対象期間           | 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日             |
| 募集期間             | 2025 年 9 月 10 日（水）～2025 年 10 月 20 日（月）17 時 |
| 選考結果通知           | 2026 年 1 月下旬（予定）                           |

### 3. 助成対象事業

東海 4 県を中心に活動する演奏家（ジャンル不問）を支援し、ホールでの公演やアウトリーチを通じて多くの人が音楽に親しむ機会を増やす事業。

以下の 3 点を満たすこと。

- ① アウトリーチの取り組みを含むこと。
  - ② 演奏家に適正な出演費が支払われること。
  - ③ 演奏家が地域と積極的に関わり、事業の企画運営などへの参加を通じてプロの演奏家として必要な経験や学びを得る機会となること。
- ※ 本公募での「演奏家」とは、18 歳以上、音楽大学卒業と同等以上のレベルで、プロとして活動している個人を想定しています。音楽ジャンルは問いません。
- ※ 本公募での「アウトリーチ」とは、音楽に触れる機会が少ない人々に音楽の魅力を届けることを目的に、演奏家が出向いて行う演奏活動や、演奏にとどまらず、聴衆と双方向の関わりを含む場を設けることとします。音楽ホール内で行う公演、有料で行う公演も含みます。
- ※ 本公募では日本国内で実施する事業が対象です。

#### 【助成対象事業例】

- 幼稚園や小学校などで児童を対象とするワークショップや公演
  - 近隣住民をホールに招いてのコンサート
  - 高齢者福祉施設や病院を訪問してのサロンコンサート
  - 養護施設の生徒をホールに招いてのコンサート
  - オフィスビル、商業施設、公園、駅前広場など公共空間でのパフォーマンス
- ※ 上記の事業はあくまで例示です。応募しようとする事業が助成対象となるかどうかご不明な場合は、事務局までお問い合わせください。

- ※ 応募時点で自治体や財団等の補助金、助成金、委託費等を活用中・採択済の事業は応募できません。申請中・申請予定の事業は応募できますが、同一経費の重複申請はできません。

#### 4. 助成対象団体

以下のすべての条件を満たす団体が対象となります。

- 東海 4 県（愛知・静岡・三重・岐阜）に活動の主となる事務所がある団体  
※事業の実施地域は必ずしも東海 4 県内である必要はありません
- 社団法人・財団法人（一般及び公益）、社会福祉法人、特定非営利活動法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含みます）
- 活動実績 2 年以上の団体
- 後述の「9. 助成先団体に求められる義務・条件」に同意いただける団体

#### 5. 助成金の対象となる経費

応募事業の実施に必要な以下の費用

- 出演費：演奏家への出演料
- 会場費：練習やリハーサルでの会場費も含む（所有ホールの使用料は対象外）
- 謝金：外部の専門家に対する謝金、委託経費（申請額合計の 50%を上限とする）
- 人件費：助成対象事業を実施するために直接必要な人員（職員、アルバイト）の給与（申請額合計の 50%を上限とする）
- 旅費交通費：事前の調査や下見を含む、事業を実施するために必要な旅費交通費（海外渡航費は対象外。旅費交通費は申請額合計の 30%を上限とする）
- 広告宣伝費：チラシなどの宣伝印刷費
- その他の経費：音楽費、文芸費、舞台費、運搬費、記録・配信費、雑費、会議費
- ※ 別添の申請事業収支予算書に明細が分かるように記載してください。
- ※ 応募事業に関わらない要員の人件費や団体運営の費用は対象外です。
- ※ 自治体等からの公的補助を受ける経費費目は対象になりません。
- ※ 楽器等物品の購入費は対象外です。
- ※ 謝金・人件費等については、助成事業完了報告時に、謝金規程、賃金規程や契約書等、支払額の根拠となる書類、および支払われた証明となる領収書等書類の提出がない場合は経費として認めません。
- ※ その他、対象経費費目であっても、単価、明細、按分根拠、支払先などが不明な費用は対象外となる場合があります。

## 6. 選考基準

組織（申請団体）、事業の目的、事業内容・計画について、総合的に判断します。

- （１） 事業の目的：公募趣旨との整合性
- （２） 事業を行う組織（申請団体）：ビジョン、信頼性、組織評価、法令順守
- （３） 事業の実現性：計画性、持続性、成果測定、実施体制
- （４） 事業の独自性：創意工夫

※ 宗教活動や政治活動を目的とした事業・団体、特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦、支持、反対することを目的とした事業・団体には助成を行いません。

## 7. 助成金額

- 助成総額：1,500 万円（予定）
  - 1 団体あたりの助成金額：50 万円～上限 300 万円
  - 採択団体数：5-8 団体（予定）
  - 助成対象期間：2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日
- ※ 最終的な助成金額については、応募時に提出された書類や情報を踏まえ、協議の上で決定となります。

## 8. 選考方法

当基金の選考委員会による書類審査で選考を行います。

- ※ 採択の可否に関わらず、選考結果は応募者全員にお知らせします。
- ※ 選考の経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

## 9. 助成先団体に求められる義務・条件

- 助成団体(申請団体)名の金融機関口座での助成金受取
- 助成金の適正な使用と報告（独立した事業としての会計処理を行うこと）
- 適切なガバナンス・コンプライアンス体制
- 反社会的勢力の排除
- 当財団との助成契約締結
- 事業の広報物に当助成を受けている旨の明記
- 助成期間中、終了後のヒアリングへの対応

- 活動報告会への参加 等
- 進捗報告および終了後成果報告書の提出

## 10. スケジュール

公募開始：2025 年 9 月 10 日（水）

公募締切：2025 年 10 月 20 日（月）17:00

結果通知：2026 年 1 月下旬（予定）

助成金支払：2026 年 2 月下旬（予定）

※ 選考結果を応募団体へ通知後、対外的に助成先を発表します。

## 11. 応募の方法と必要書類

- 助成電子申請システム（Graain）から応募書類をご提出ください。郵送やメールでの応募は受け付けません。

- Graain に団体情報等をご記入の上、下記の書類を添付してご提出ください。

### (1) 応募用紙（ファイル形式：Word、PDF・7 ページ以内）

所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入してご提出ください。

### (2) 申請事業収支予算書（ファイル形式：Excel）

### (3) 団体の紹介資料（ファイル形式：PDF）

団体概要・パンフレット・アニュアルレポート等、団体の概要や活動内容が分かる一般的な紹介資料をご提出ください。HP やチラシ等をまとめたものでも結構です。また、参加を予定している演奏家の過去の活動内容を示す資料があれば添付ください。

### (4) 団体の過去 2 事業年度の財務報告書（ファイル形式：PDF）

### (5) 団体の今事業年度の収支予算書（ファイル形式：PDF）

### (6) 登記簿謄本/履歴事項全部証明書の写し（ファイル形式：PDF）

過去 1 年以内に取得した法人の登記簿謄本（履歴事項全部証明書）をご提出ください。任意団体など登記簿謄本が無い場合は、代表者他 2 名（計 3 名）の本人確認書類（有効期限内）をご提出ください。

\*本人確認書類の提出時の注意：健康保険証の場合は記号・番号・保険者番号を必ず黒塗りし、マイナンバーカードの場合は表面のみ（裏面不要）にてご提出ください。

### (7) 定款（ファイル形式：PDF）

任意団体で定款が無い場合は、会員規約や団体規定などをご提出ください。

※ 追加の資料提出を依頼する場合があります。予めご承知おきください。

## ★助成電子申請システム「Graain」の利用方法

- ① 助成電子申請システム「Graain」に新規アカウントを作成してください。  
<https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login>  
※既に「Graain」のアカウントをお持ちの方は、新規アカウントの登録は不要です。既存のアカウントでログインしてください。
- ② ログイン後、申請者用 Home 画面に表示される助成プログラム一覧の中から、第2回「東海演奏家の架け橋基金」を選択してください。
- ③ 画面の指示に従って必要情報を入力の上、必要書類のすべてのファイルを申請画面から送信してください。
- ④ 応募後も、申請内容の確認や選考結果などについて「Graain」から連絡や書類授受を行いますので、「Graain」からの通知メールを見落とさないように受信設定ください。

参考： [Graain 新規アカウント登録マニュアル](#)

参考： [Graain 利用操作マニュアル](#)

## 12. 個人情報の取り扱いについて

応募の際にご提供いただく個人情報は、選考審査および連絡のためにのみ使用します。採択された場合も、助成事業実施に関する連絡のためにのみ使用します。

## 13. お問い合わせ

応募に関してのお問い合わせは、当財団の代表メールアドレスにお送りください。

代表メールアドレス: [info \(アットマーク\)np-foundation.or.jp](mailto:info@np-foundation.or.jp) \*(アットマーク)を@に変更してください

※お問い合わせは、2025年10月20日(月)午前9:00までの受付となります。お問い合わせメールは、件名を「東海演奏家の架け橋基金」として、団体名、担当者名、担当者の電話番号を必ず記載ください。ご回答には数日いただく場合があるため、時間に余裕をもってお問い合わせください。

## 14. 公益財団法人 日本フィランソロピック財団について

当財団は、社会貢献事業への資金提供を目的として、寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成や奨学金・顕彰事業などを行っています。寄附者おひとりおひとりの「おもい」を「意義ある寄附」として大きく育み、未来への投資としてより豊かな社会の創造を目指してい

ます。

ホームページ:<https://np-foundation.or.jp/>